

駒ヶ根市文化財

名称	駒ヶ根市民俗資料館
種別	建造物
指定	市・有形文化財(平成 8. 1. 24)
所在地	中沢 4036
所有者	駒ヶ根市
説明	<p>中沢支所・公民館の裏手にある。旧小学校の木造校舎(大正 2 年建築)を残し、階下 3 教室、階上 3 教室と併せて 6 教室に多数の民俗資料が分類展示されている。</p> <p>昭和 46 年度(1971～1972)に中沢学校開校百年記念事業の一環として、PTA・公民館分館・老人クラブの協力を得て中沢地区全戸に呼びかけ民具を中心とした郷土資料の収集を行った。それ以前に収集してあった資料と併せて展示したものである。現在市教育委員会がこれを管理している。</p> <p>【展示資料の内容】</p> <p>○衣 ○食 ○住・生活 ○生産・生業 ○交通・運輸・通信・交易 ○社会生活・言語・伝承・信仰 ○教育・民俗・知識・技術・民間芸能・娯楽・美術 ○通過儀礼・年中行事 ○古文書・書籍・教科書 ○考古資料</p> <p>上記資料のうち、書籍・教科書、考古資料等を除いた点数約 2 千点。上伊那でも、これだけの民俗資料を豊富に収蔵している例は見当たらない。中沢は伊那山脈の山麓に集落が点在し、山林への依存度も高かった。そうした父祖の代の農山村の生活を支えた民具が収蔵されていて貴重である。</p>



駒ヶ根市民俗資料館正面



展示の様子1



展示の様子2